



黎明

同窓会だより れいめい

山形県立鶴岡中央高等学校

第 21 号

発 行
山形県立鶴岡中央高等学校
黎明同窓会
鶴岡市大宝寺字日本国410
0235(25)5723印 刷
(有)杉葉堂 印 刷
0235(22)5538

外壁が創建当初の水色に生まれ変わった旧鶴岡警察署庁舎

同窓会総会は通年通り開催致しますが、年々参加者が減っているのが実態です。この様な機会を利用して校友を深めて頂ければ幸いです。本年の担当学年から中央校卒業生のみとなりますので大きな期待をしつつも、旧高校卒業生の協力無しでは厳しい面も否めません。全同窓会員が力を合わせて、黎明同窓会を盛り上げていきましょう。ご協力宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、本校の益々の発展と会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

さて、今年三月一日の入会式では二六四名が同窓会員となり、会員数も六千名を超えるました。さらに四月八日には二六七名の新入生が中央高校生として入学されました。中央高校創立二十周年を迎えた今年は、記念行事等があり記憶に残る年になる事でしょう。

月日の経つのは早いもので開校二十年です。開校当初は見渡す限りの田園風景でしたが、現在はサイエンスパークと名付けられ、慶應大学院を中心とした先端科学関係の事業関連会社が立地され、学習環境としては最適となっています。広々とした校舎やグランドも生徒たちが、勉強・部活動に励む事が出来る要因ともなって素晴らしい成果と実績を積み上げています。

創立二十周年記念事業に当たり、学校・PTA・同窓会が協力し実行委員会を立ち上げ、十月二十六日の記念式典に向け実行員会を開催し進めている所です。また、記念事業の一環として今まで同窓会名簿を作成していなかつたのでこの機に名簿作成・発行をする事としました。

同窓会総会は通年通り開催致しますが、年々参加者が減っているのが実態です。この様な機会を利用して校友を深めて頂ければ幸いです。本年の担当学年から中央校卒業生のみとなりますので大きな期待をしつつも、旧高校卒業生の協力無しでは厳しい面も否めません。全同窓会員が力を合わせて、黎明同窓会を盛り上げていきましょう。ご協力宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、本校の益々の発展と会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

会長の挨拶
富樫 洋子

富樫 洋子

鶴岡中央高等学校 黎明同窓会総会のご案内

期会会
日: 2018年8月26日(日)午後2時
場: 東京第一ホテル鶴岡
費: 懇親会参加 4,000円
当日年会費 2,000円も宜しくお願いします
申し込み: (8月15日まで同窓会事務局へ)
ハガキまたはFAX(0235-25-5733)
〒997-0017 鶴岡市大宝寺字日本国410
鶴岡中央高校内同窓会事務局宛 TEL.0235-25-5723



～総会当番は〔中央〕平成11年3月卒・平成20年3月卒の皆さんです～



不明者も数多く二十名ほどハッキリしない方もおります。商業科全員で百二十名でした。が、ハガキを出したのが百名ほど住所不明で戻りが十名、後は返事待ち、ハガキが届き、出席者三十名、遠く千葉県、群馬県、埼玉県等県外からの出

ますので、クラス会を開催したらと思い呼びかけを行いました。三月に一回目の打合せ、場所、日時を決め七月末ハガキ発送、九月末出欠席のメ日、十一月の初めにクラス会の開催に至りました。

平成二十九年で西高卒業五十年、言い替えれば半世紀が過ぎました。二十年前に商業科全体のクラス会を行なつた後、集まつた事もなかつた様です。一つの節目でもあり

行ないました

が、それも楽しい会合でした。一番困つたのは住所で

す。五十年も過ぎると、高

過ぎていると

が、それも楽しい会合でした。

一泊ではありましたが良い

思い出になりました。私も含

めて、五十年も過ぎると、高

校時代の面影も薄くなり、小

父さん、小母さんに見えま

した。鶴岡市在住の方の出

席が少ないので残念ではあ

りますが、我々の年今親の

介護等もいると思います。こ

の様な会に出られるのは健

康が一番、話の中で薬の一つ

や二つを飲んでいる人がほ

とんどでした。翌日朝食後

解散となりましたが、今度

三クラス合同の集まりは、喜

寿かなと言ひながら別れま

した。それまで足腰丈夫で

ありますように願うだけで

す。最後に今回幹事の皆さん

、又出席下さった皆さん

に感謝の意を表します。ま

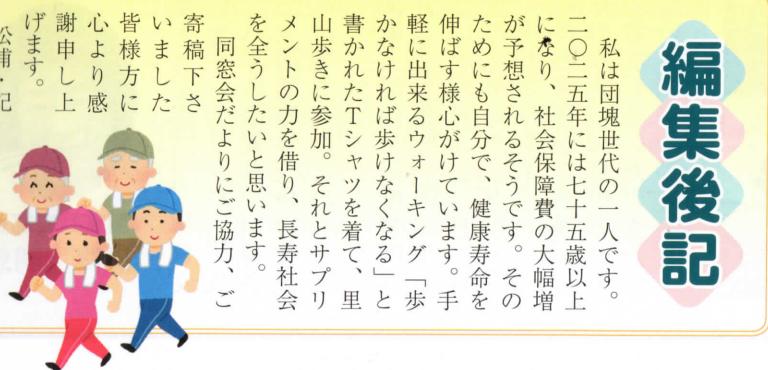
たお会い出来る日を楽しみ

にしております。

私は団塊世代の一人です。二〇二五年には七十五歳以上になり、社会保障費の大幅増が予想されるそうです。そのためにも自分で、健康寿命を伸ばす様心がけています。手軽に出来るウォーキング「歩かなければ歩けなくなる」と書かれたTシャツを着て、里山歩きに参加。それとサプリメントの力を借り、長寿社会を全うしたいと思います。

同窓会だよりにご協力、ご寄稿下さいました皆様方に心より感謝申上

編集後記



平成29年度 会費納入者芳名簿

旧如蘭支部

本12回昭和11年卒

工藤 喜美子

二高女3回昭和25年卒

阿部 春子

四高2回昭和25年卒

五十嵐 晴美

織戸 富

田巻 和子

家高3回昭和26年卒

菅原 豊美

家高6回昭和29年卒

笛原 悅子

家高7回昭和30年卒

田代 栄子

家高10回昭和33年卒

小野田 文子

高橋 壽美

家高11回昭和34年卒

成沢 錢子

家高12回昭和35年卒

石川 幸

井上 節子

上野 米子

草野 恵子

工藤 宣子

黒崎 幹子

斎藤 宣子

家高13回昭和36年卒

尾崎 光子

家高14回昭和37年卒

佐藤 美和

家高15回昭和38年卒

佐藤 よし子

家高16回昭和39年卒

梅木 康子

大塚 和子

家高44回平成4年卒

西38年卒

西45年卒

西60年卒

小鷹 節子

原田 裕美

池原 清二

板垣 富夫

松田 美栄

佐藤 喜美子

家高46回平成6年卒

佐藤 丈六

菅原 幸太郎

西61年卒

長照子

鈴木 友香

西39年卒

菅原 貞一

奥泉 公志

広瀬 多美

家高49回平成9年卒

石川 良也

西46年卒

黒崎 浩矢

家高17回昭和40年卒

家高50回平成10年卒

上林 泉

遠見 昌園

板垣 温子

黒澤 朝恵

伊藤 千鶴

西40年卒

伊藤 千鶴

齋藤 勝元

薩美敏子

大内 直美

中世古 精一

佐藤 多枝子

西62年卒

家高20回昭和43年卒

太田 千鶴

西41年卒

成田 光雄

井上 和歌奈

中川涼子

川村 亜矢子

五十嵐 一利

渡部 耕二

西平成10年卒

斎藤 幸

佐藤 まさ子

西47年卒

秋保 智宏

西平成10年卒

家高21回昭和44年卒

佐々木 梓

富樫 貞夫

土井 三紀

足達 真司

門脇律子

立石 たけ子

佐藤 裕子

本間 等

西48年卒

家高23回昭和46年卒

佐藤 亜利

西42年卒

半澤 隆

五十嵐 洋子

富樫洋子

南葉陽子

工藤 明

丸市 明子

今井 洋子

孫田孝子

穂積瑠璃

佐藤 美愛

西49年卒

太田 昌男

家高24回昭和47年卒

安田路子

白幡 正直

叶野 重典

落合 洋

三村妙子

高田正志

高田 正明

丸山 隆逸

佐藤 俊介

家高26回昭和49年卒

西26年卒

富樫 茂

三浦 栄子

佐藤 悠

渡辺博子

佐藤 國雄

西50年卒

松浦 繁子

佐藤 由美子

家高31回昭和54年卒

川越由美

西28年卒

田澤 あき子

阿部 芳則

家高33回昭和56年卒

小松金悦郎

松岡わか子

伊藤 誠

佐藤 良

上野米子

小山田真生

西29年卒

松田 悅子

須藤 立

家高34回昭和57年卒

梅木清志

西43年卒

佃 源治

菅原正和

工藤宣子

本間美加

西51年卒

岡田茂

原 敏

黒崎幹子

家高36回昭和59年卒

西31年卒

斎藤好信

西52年卒

小玉節

佐藤文夫

高嶋惠

村田行正

長谷川英理子

佐藤真由美

西34年卒

高嶋忠男

半澤正昭

西54年卒

尾崎光子

家高38回昭和61年卒

高橋義博

松下美知子

関徹

佐藤まゆみ

西37年卒

村瀬友美子

佐藤聰

横山啓二

三武恵

日下部藤祐

大瀧比登志

佐藤聰

西59年卒

家高41回平成元年卒

佐々木紀美子

佐藤成

富樫秀雄

